



2023年2月10日

各位

会社名 株式会社 MIXI
代表者名 代表取締役社長 木村弘毅
(コード:2121 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 CFO 大澤弘之
(電話番号:03-6897-9500)

持分法による投資損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、当第3四半期連結会計期間(2022年10月1日～2022年12月31日)において、下記の通り持分法による投資損失を計上いたしました。合わせて最近の業績動向も踏まえ、2022年11月4日に公表した通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 持分法による投資損失の計上

当社の持分法適用関連会社であるビットバンク株式会社において、暗号資産の市場環境が低迷していることなどを踏まえて事業計画を再検討した結果、投資に伴うのれん相当額の未償却残高のうち4,818百万円を減損損失として持分法による投資損失に含めて計上しております。

2. 通期連結業績予想の修正

(1)2023年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	133,000	19,500	15,500	15,500	5,000	68.75
今回修正予想(B)	142,000	27,000	23,000	16,500	5,000	68.68
増減額(B-A)	9,000	7,500	7,500	1,000	-	-
増減率(%)	6.77	38.46	48.39	6.45	-	-
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	122,030	22,073	17,808	17,626	10,262	139.85

(2)修正の理由

当第3四半期連結会計期間におきまして、デジタルエンターテインメントセグメントのモンスターストライクは10月に開催した9周年イベントや、人気IPとのコラボレーション等各種施策を組み合わせることで計画を上回り好調に推移いたしました。一方、上記の通り持分法による投資損失を計上しております。

これらの実績や、足元のトレンドを勘案した結果、売上及びその他指標の通期予想につきましては上方修正をさせていただき一方で、親会社株主に帰属する当期純利益の予想は据え置きとさせていただきます。

なお、配当につきましては、連結配当性向20%または株主資本配当率(DOE)5%を目安に行う事を基本方針としております。今期におきましては、DOE5%を目安にしており、期初計画の年間配当金110円(中間配当55円含む)から変更はありません。

※本資料の業績予想等につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因の変化により、予想と異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

以上